

事業番号	05 03 06	事業改善シート（26年度実施事業分）			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	水道施設整備促進事業費				担当課	部局	環境部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	水大気環境課		
	施策の総合的展開	3-2 豊かな自然環境の保全 1 水・大気環境の保全			E-mail	mizutaiki@pref.nagano.lg.jp		
					実施期間	S55 ~		

1 事業の概要

目指す姿	水道施設の耐震化、災害対応、今後の急激な人口減少に対応した健全経営など諸課題を抱える事業者において、安心、安全な水道が将来にわたり持続されるよう、適切な助言・指導を行い、県民の健康被害を未然に防止するとともに、生活基盤の維持を図る。		
現状（予算編成時）	<ul style="list-style-type: none"> ・上水道事業において、耐震適合性のある管路は、管路全体で24.0%、基幹管路で28.1%整備されている。また、重要配水池のうち耐震対策が施されているものは総容量の31.0%整備されている。 ・上伊那広域水道用水企業団への繰出は、構成団体との協議書により決定しており、平成31年度をもって終了となる。 ・水道水源確保支援事業は、現在2市町において代替水源の開発が進められている。 ・県下の水道事業に関する基本施策は、昭和55年に「長野県水道整備基本構想」を策定して以来改定がなされていない。水道事業が抱える諸課題に対応するためには、国が平成25年に公表した「新水道ビジョン」により、本県の水道ビジョンを策定する必要がある。 		

県が関与する理由	県でなければ実施不可（法令等義務）	【左記の説明、根拠法令等】 水道法、補助金等に係る予算の適正化に関する法律、水道水源開発等施設整備費国庫補助金交付要綱、簡易水道等施設整備費国庫補助金交付要綱、共同水質検査施設費補助金交付要綱、簡易給水施設災害復旧事業補助金交付要綱、長野県上伊那広域水道用水企業団構成団体の繰出しに関する協議書、長野県上伊那広域水道用水企業団補助金交付要綱、水道水源確保支援事業補助金交付要綱
	県民との協働による実施：実施は困難	

成果目標・事業内容	① 成果目標 (H26)						
	<ul style="list-style-type: none"> ・県の水道ビジョン策定に向けた地域連絡会議の開催をはじめとする意見交換を全79事業者と実施する。 						
	② 事業内容 (単位:千円)						
	項目	実施方法	H26事業実績		H26		H27
				(当初)	(決算)	(当初)	
	水道施設整備促進事業	直接	水道事業者に対する、施設の更新や耐震化、災害対応等の指導	810	656	810	
	上伊那広域水道用水企業団補助金事業	補助金	長野県上伊那広域水道用水企業団企業債元利償還金への県繰出金相当額の助成	67,731	67,731	57,168	
	水道水源確保事業	補助金	長野県治水・利水ダム等検討委員会で調査審議された市町村が実施する水道水源確保に対する助成	27,159	28,344	4,189	
	長野県水道ビジョン策定事業【H27事業番号060304】	直接	ビジョン策定のための検討会、地域連絡会議の開催	0	0	—	
	合計			95,700	96,731	62,167	

事業コスト	区 分(単位:千円)	24年度	25年度	26年度	27年度
	前年度繰越	0	0	10,142	0
	当初予算	92,777	122,661	95,700	62,167
	補正予算	570	-1,050	-7,224	0
	合計(A)	93,347	121,611	98,618	62,167
	一般財源	92,372	121,206	98,213	61,762
	県債	0	0	0	0
	国庫支出金	405	405	405	405
	その他	570	0	0	0
	決算額(B)	92,891	110,024	96,731	
概算人件費	職員数(人)	3.00	3.00	3.00	3.00
	概算人件費(C)	24,774	24,774	24,774	24,774
	概算事業費(B(A)+C)	117,665	134,798	121,505	86,941

成果目標の達成状況					
項目	H25末(実績)	H26			H27目標
		目標	成果	達成状況	
事業者との意見交換	0事業者	79事業者	79事業者	達成	—
代替水源確保達成率	—	—	—	—	77.8%

目標に対する成果の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・長野県水道ビジョンの策定に向けて、平成26年12月から平成27年1月にかけて地方事務所毎に地域検討会を行い、地域毎の水道の課題や、将来の水道のあり方や連携方策等について、すべての水道事業者と意見交換を行った。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	<ul style="list-style-type: none"> ・水道水源確保支援事業については、1事業者が平成27年度終了予定、1事業者が平成29年度まで実施予定であり、引き続き安定水源の確保のための支援をしていく。 ・長野県上伊那広域水道用水企業団への補助は、構成団体間の協議書に基づき平成31年度まで継続し、引き続き経営基盤の強化を図る。 ・水道施設の耐震化や災害対応強化等については、施設立入検査時の指導に加え、長野県水道ビジョン策定作業においても重要項目として推進施策の検討を行っていく。